

科目名				授業の種類	授業担当者
保育内容指導法・音楽表現				演習	倉科深陽
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
1年	1	30	15	後期	幼免: 選択必修 保育士: 選択必修
〔授業の目的・ねらい〕 乳幼児期に育みたい資質・能力を理解し、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に示された領域「表現」のねらい及び内容について表現と関連させて理解を深める。乳幼児の発達と音楽表現の関りを考え、保育者の援助の方法を学ぶ。					
〔授業全体の内容と概要〕 乳幼児の発達とその表現の中で音楽が果たす役割について学び、保育者の援助、指導法について理解する。乳幼児の音楽表現を援助するために必要な知識や技術を学ぶ。					
〔受講上の注意事項〕 ・次回までの課題を消化し、授業に臨むこと。 ・提出物は期限内に必ず提出すること。					
〔使用テキスト〕 ・表現者を育てるための保育内容「音楽表現」-音遊びから音楽表現へ(教育情報出版)・幼児のための音楽教育(教育芸術社)・幼児の歌110曲集(エー・ティー・エヌ)・その他楽譜、プリント等			〔評価基準〕 試験 40%、模擬指導の研究 40%、授業の課題(レポート、提出物等) 20%		
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕					
回	項目		授業内容		
1	開講にあたって		ガイダンス		
2	領域「表現」とは		乳幼児における「表現」と音楽表現について考える。		
3	乳幼児期の発達と音楽表現①		乳幼児期の発達と表現の特性について		
4	乳幼児期の発達と音楽表現②		聴く力の発達と歌唱表現の始まり		
5	乳幼児期の音楽的表現と援助		保育者の音楽的援助の方法		
6	グループ別模擬指導① 導入		歌唱指導・歌と身体表現指導・絵本と音楽の研究について		
7	グループ別模擬指導② 研究		各自研究決定と計画		
8	グループ別模擬指導③ 発表		各自が保育者となり、模擬指導の実施後研究会、講評		
9	グループ別模擬指導④ 発表		各自が保育者となり、模擬指導の実施後研究会、講評		
10	グループ別模擬指導⑤ 発表		絵本と音楽 実施後研究会、講評		
11	音楽遊びの指導法		模擬指導を振り返り、活動の改善について考える。		
12	楽器遊びを中心とした表現活動①		楽器遊びを通しての指導について		
13	楽器遊びを中心とした表現活動②		合奏 演奏と指導法		
14	楽器遊びを中心とした表現活動③		合奏まとめ		
15	定期試験				
実務教員としての経歴					
実務経験と授業の関連					